

# 第2回定例会

# 第2回定例会

・一般質問①

・一般質問②

## 一般質問

3名の議員が理事者の考えを質しました。



本見 研介 議員

### 住民生活も援分野における「地域おこし協力隊」募集について

【質問】佐呂間町に限らず、多くの市町村では人口の流出をいかに食い止め、大都市からいかに人を集めるかということに必死です。昨今は、国の方向性として大都市から地方への流れを推奨しているところでもあります。

【答弁】佐呂間町に限りませんが、都会を離れて地方で生活したい、地域社会に貢献したい、人とのつながりを大切に生きていきたい、自然と共存していきたい、自分の手で作物をつくってみたいというような声が多数上がっています。今後、私たちがいかに選ばれる町になるかが町の活性化及び存続につながることを考えます。

【質問】佐呂間町に限らず、多くの市町村では人口の流出をいかに食い止め、大都市からいかに人を集めるかということに必死です。昨今は、国の方向性として大都市から地方への流れを推奨しているところでもあります。

【答弁】佐呂間町に限りませんが、都会を離れて地方で生活したい、地域社会に貢献したい、人とのつながりを大切に生きていきたい、自然と共存していきたい、自分の手で作物をつくってみたいというような声が多数上がっています。今後、私たちがいかに選ばれる町になるかが町の活性化及び存続につながることを考えます。

地域おこし協力隊を使って町の発展に役だててもらいたい！  
町長、地元の高校生や出身者に帰ってきてもらうことを重点的に取り組みながら、5カ年計画で検討していきたい。

【質問】佐呂間町に限りませんが、都会を離れて地方で生活したい、地域社会に貢献したい、人とのつながりを大切に生きていきたい、自然と共存していきたい、自分の手で作物をつくってみたいというような声が多数上がっています。今後、私たちがいかに選ばれる町になるかが町の活性化及び存続につながることを考えます。

【答弁】佐呂間町に限りませんが、都会を離れて地方で生活したい、地域社会に貢献したい、人とのつながりを大切に生きていきたい、自然と共存していきたい、自分の手で作物をつくってみたいというような声が多数上がっています。今後、私たちがいかに選ばれる町になるかが町の活性化及び存続につながることを考えます。

【質問】佐呂間町に限りませんが、都会を離れて地方で生活したい、地域社会に貢献したい、人とのつながりを大切に生きていきたい、自然と共存していきたい、自分の手で作物をつくってみたいというような声が多数上がっています。今後、私たちがいかに選ばれる町になるかが町の活性化及び存続につながることを考えます。

【答弁】佐呂間町に限りませんが、都会を離れて地方で生活したい、地域社会に貢献したい、人とのつながりを大切に生きていきたい、自然と共存していきたい、自分の手で作物をつくってみたいというような声が多数上がっています。今後、私たちがいかに選ばれる町になるかが町の活性化及び存続につながることを考えます。

【質問】佐呂間町に限りませんが、都会を離れて地方で生活したい、地域社会に貢献したい、人とのつながりを大切に生きていきたい、自然と共存していきたい、自分の手で作物をつくってみたいというような声が多数上がっています。今後、私たちがいかに選ばれる町になるかが町の活性化及び存続につながることを考えます。

【マイナンバー制度】平成27年10月以降、国民一人ひとりに個人番号（マイナンバー）が通知され、28年1月からマイナンバーが利用されます。これにより、行政の効率化、国民の利便性向上、公平・公正な社会の実現を図ろうとするものです。



但木 早苗 議員

### 「核のゴミ説明会」への参加報道について

【質問】2000年に制定した道条例で、「道内への持ち込みに関しては慎重に対処すべきであり、受け入れがたい」と宣言しています。これにもかかわらず、住民が不安を持つ説明会に参加した経緯を伺います。また、参加した市町村に対し、次へのステップへという心配はないのでしょうか。

【答弁】町長 主な内容は、処分地選定の進め方について、国が自治体に対し、科学的な有望地であることを示した上で、調査等への協力を自治体に申し入れる「申し入れ方式」とするなどで、会議内容を非公開での記載は一切ありませんでした。本町としては、あくまで情報収集のためであり、誘致

【質問】5月26日、市町村が撤去勧告命令など出すことができる空き家対策特別措置法が全面施行されました。空き家の所有者には、家屋の適切な管理、自治体には移住対策等の有効活用が、それぞれ求められることになりました。また、これから観光シーズンを迎えるキムアネップの空き家となっている民宿も含め、この特措法でどのように

【質問】2000年に制定した道条例で、「道内への持ち込みに関しては慎重に対処すべきであり、受け入れがたい」と宣言しています。これにもかかわらず、住民が不安を持つ説明会に参加した経緯を伺います。また、参加した市町村に対し、次へのステップへという心配はないのでしょうか。

【質問】5月26日、市町村が撤去勧告命令など出すことができる空き家対策特別措置法が全面施行されました。空き家の所有者には、家屋の適切な管理、自治体には移住対策等の有効活用が、それぞれ求められることになりました。また、これから観光シーズンを迎えるキムアネップの空き家となっている民宿も含め、この特措法でどのように

# 第3回臨時会

第3回臨時会が4月24日に開催され、財産の取得ほか1件の議案と承認3件の審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

・審議した議案①

# 第2回定例会

・一般質問③



三田 真美 議員

## 除雪について

町道については、冬期間通行していない区間があると思いますが、住民のニーズを考えて見直す点もあると思います。

【答弁】(町長) 現状は、町道に住宅の張りつけがない部分を除く約90%、2500路線2500キロの除雪を行っています。空き住宅を家族が見に来たいという要望などもあり、除雪区間が減少していない状況にあります。地域自治会と協議しながら見直せる面は見直していきたいと思えます。

## たすけあいチームも高齢化している。除雪の民間企業への件も必用では！

町長、有料にはなるが、重機を持っていく方に確認し検討していく。

【答弁】(保健福祉課長) 町道除雪については、基準に該当しない場合は、たすけあいチームなどで対応していただいています。基準については当面簡単に広げることができないと考えています。

## 公営住宅について

【質問】(町長) 現状では、優先入居者を除くこと今後検討します。



昭和40年代に建てられた緑園団地

いて応募が重なることがなく、待機者も出ていないので入居者選考委員会が開かれていません。また、一つの団地に2人3人の応募があったときは、公開で抽選しスムーズに選定されているため選考委員会を開く必要がないことをご理解下さい。

## 第3回臨時会 4月24日開会

### 審議した議案

#### その他

- 財産の取得
  - クリニックさるまの医療機器として、次のおり財産を取得します。
  - 取得する財産
    - クリニックさるま医療機器整備事業【全身用X線CT診断装置】
    - 取得価格 9050万4千円
    - 納入期限 平成27年11月16日
    - 取得の方法 指名競争入札
    - 契約の相手方 紋別市落石町3丁目株式会社ムトウ遠紋支店
    - 支店長 佐々木 学
- 損害賠償の額の決定
  - 公用車(除雪車)の事故により町が行う損害賠償の額が、次のおり決定になりました。
  - 損害賠償の額 17万8467円
  - 損害賠償の相手方 北見市北8条東1丁目 北海道電力(株)北見支店
  - 支店長 中川 秀世
- 専決処分の承認
  - 平成26年度一般会計補正予算(第11号)の専決処分について承認しました。
  - 予算の総額は4139万円が追加され、55億7352万円になりました。
  - 【主な歳入】
    - 地方消費税交付金 1088万円
    - 特別交付税 1億7166万円
- 専決処分の承認
  - 平成26年度国民健康保険特別会計補正予算(第5号)の専決処分について承認しました。
  - 予算の総額に増減はありませんでした。
  - 【主な歳出】
    - 若佐歯科診療所使用料 ▲290万円
    - 財政調整基金繰入金 ▲5000万円
    - 各公共施設整備基金繰入金 ▲8700万円
    - 国民健康保険特別会計繰出金 ▲2115万円
    - 財政調整基金積立金 6600万円
- 専決処分の承認
  - 平成27年度税制改正の一部を改正する条例の一部改正の専決処分について承認しました。
  - これは、平成27年度税制改正により、町税条例の一部を改正するものです。
  - その内容は、軽自動車税の税率改正で、軽自動車のうち2輪車については、平成27年度から税率が引き上げられることになっていましたが、平成28年度に先送りされたものです。

第3回定例会は9日に開催されます!!

日程の詳細は、町広報9月号の折込みチラシをご覧ください。

